

事業所名

おひさま（放課後等デイサービス）

## 支援プログラム

作成日

令和8年

4月

1日

法人（事業所）理念		子ども一人一人の人權や主体性を尊重し、安心できる環境の中で自己肯定感を育み、将来の社会参加を見据えた支援を行う。 深い愛情をもって子どもたちとかがわる。								
支援方針		子どもの発達段階や特性を丁寧にアセスメントし、個別支援計画に基づいた支援を行う。 遊びや生活体験を通して主体的な学びを大切に、成功体験の積み重ねにより自己肯定感を育てる。また、保護者と連携しながら一貫した支援を提供する。								
営業時間		9時	00分	から	15時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校終了後も安心して過ごせる環境を整える</li> <li>・生活リズムの安定を図り、休息と活動のバランスを支援する</li> <li>・身の回りの整理整頓や準備・片付けの習慣化を支援する</li> <li>・時間やスケジュールの理解を促し見通しを持った行動を支援する</li> <li>・自立に向けた生活スキル（持ち物管理等）の向上を図る</li> </ul>								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動遊びや体を動かす活動を取り入れストレス発散を図る</li> <li>・粗大運動・微細運動の発達を促す活動を実施する</li> <li>・感覚特性に配慮した環境調整を行う</li> <li>・姿勢保持や身体の使い方を意識した支援を行う</li> <li>・余暇活動を通して身体を動かす楽しさを育てる</li> </ul>								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の特性に応じた課題設定を行い成功体験を積み重ねる</li> <li>・視覚的支援や構造化により課題理解を促す</li> <li>・感情コントロールが難しい場合はクールダウン方法を提案する</li> <li>・行動の切り替えを支援するため予告や選択肢提示を行う</li> <li>・適切な行動を具体的に伝え代替行動の獲得を支援する</li> </ul>								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常のやり取りを通して伝える力・聞く力を育てる</li> <li>・気持ちや考えを言葉で表現する機会を増やす</li> <li>・相手の話を聞く経験を積み重ねる</li> <li>・状況に応じた適切な言葉遣いを伝える</li> <li>・集団活動を通してコミュニケーション能力の向上を図る</li> </ul>								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団活動を通して他児との関わりを広げる</li> <li>・ルールのある活動を通して社会性を育てる</li> <li>・トラブル時には仲介し相手の気持ちを考える機会をつくる</li> <li>・協力して取り組む活動を通して役割意識を育てる</li> <li>・成功体験を通して集団活動への参加意欲を高める</li> </ul>								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時や連絡帳を通して日々の様子を共有する</li> <li>・家庭での困りごとについて相談支援を行う</li> <li>・関わり方や環境調整について具体的に助言する</li> <li>・保護者の心理的負担軽減を目的とした支援を行う</li> <li>・学校や関係機関と連携し包括的な家族支援を行う</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級・進学に向けた生活面の準備支援</li> <li>・将来の自立を見据えた生活力の向上支援</li> <li>・関係機関との情報共有によるスムーズな移行支援</li> <li>・保護者の将来に関する不安軽減への支援</li> </ul>		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や関係機関との情報共有・連携を行う</li> <li>・地域資源を活用した外出活動を実施する</li> <li>・公共マナーや社会ルールを学ぶ機会を提供する</li> <li>・地域社会との関わりを通して社会経験を広げる</li> </ul>				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な事例検討の実施</li> <li>・内部研修・外部研修への参加</li> <li>・支援の振り返りと共有</li> <li>・専門職との連携による知識・技術の向上</li> <li>・チーム支援体制の強化</li> </ul>		